



善行雑学大学

第 316 回 講座のご案内

善行雑学大学HP



主催: 善行雑学大学

後援: 藤沢市

- 日 時: 2025 年 9 月 21 日(日) 午後 2 時～4 時 (受付開始午後1時半)
- 会 場: 善行市民センター(善行公民館) 3 階 バイオクロマトホール(多目的ホール)
- テーマ: 『千宗旦の生き方と息子たち～宗旦文書を読む』
- 講 師: 伊藤一美氏 (鎌倉考古学研究所理事)

千宗旦、利休の孫として戦国末期から近世初頭に生きた茶人である。秀吉の聚楽第における「お成りの茶事」にも喝食宗旦は利休の手伝いとして出ていた。自害直前の祖父に大徳寺門前で挨拶したのが、14歳の彼の心に深く刻まれていったはずである。父の少庵もまた会津で不遇な生活を余儀なくされた。

宗旦から息子等に出した手紙 240 通が表千家不審庵に伝わっている。先妻妙宗の子宗拙・宗守、後妻宗見の子宗左・宗室への、くどい程の心配をする記述は、「親」とは何か、ということを考えさせられる。また宗旦の多彩な交友の軌跡を知ることにもできる。宗旦の家族への想いとその行動力の発露と言える。人との「縁」が今に繋がる「三千家」を生み出した所以なのである。

参加方法

会場の定員は 100 名です。会員以外の方は事前にお申込みをお願いします。

参加費: 一般 500 円 会員 無料

申し込み方法: 右の講座参加受付サイト(QRコード)からお願いします。

または電子メールで氏名と電話番号、住所(郵便番号のみ)をお知らせください。

kataoka9@gmail.com

新型コロナウイルス対策を講じた上で実施します。

問い合わせ先: 善行雑学大学 片岡信弘 電話:090-7251-3232

講座参加受付



《 次回 第 317 回講座のご案内 》

- 日 時: 2025 年 10 月 12 日(日) 午後 2 時～4 時
- 会 場: 善行市民センター(善行公民館) 3 階 バイオクロマトホール(多目的ホール)
- テーマ: 『鉄道ファンが見た小田急江ノ島線の歴史過程』
- 講 師: 寺西知幸氏(藤沢市民、稲門鉄道研究会会員)